

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
情報処理科											
データベース基礎											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	岩崎			実務経験	有	職種	システムエンジニア				
授業概要											
リレーショナル型データベースの構造や管理機能などデータベースの基礎を学びます。											
到達目標											
「データベースとはどのようなものか、どのような場合にどのように利用すべきか」を判断できるようになり、自主的に継続学習を進めることが目標である。そのために、MySQLの環境構築、SQL言語を用いてのデータベース作成、変更、データ抽出などの操作を習得する。さらに、将来的に上流工程のエンジニアになることを見据えたスキル習得のため、正規化の理解を深め、RDBの設計ができるようにする。											
授業方法											
SQLの基本文法を理解し、様々な条件でDBに問い合わせを行う演習を通してRDBMSの基本的な使い方を学ぶ。前期に学習してきたデータベースの基礎知識を元に、MySQL (Windows版) の環境構築を行い、演習を行うことで、机上で学んできた内容の確認を行うことができる。データベースは情報システムの根幹を理解する上で非常に重要であることを学び、継続学習への動機となる授業である。											
成績評価方法											
試験と課題、理解度確認の小テストを総合的に評価する。授業参加度、授業態度も評価に含まれる。											
履修上の注意											
本講義では、学生の主体的な学びを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
スッキリわかるSQL入門ドリル215問											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス										
第2回	データベース概要										
第3回	SQL(1)										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
情報処理科	
データベース基礎	
第4回	SQL (2)
第5回	SQL (3)
第6回	SQL (4)
第7回	SQL (5)
第8回	SQL (6)
第9回	SQL (7)
第10回	トランザクション
第11回	SQL (8)
第12回	正規化(1)
第13回	正規化(2)
第14回	正規化、SQL演習
第15回	まとめ(定期試験対策)